

令和2年度 太田市の財政事情

今回お知らせする財政状況は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までのもの及び令和2年10月1日から令和3年3月31日までのものです。

なお予算を整理する出納整理期間(令和3年4月1日から令和3年5月31日)の歳入、歳出を含んでいないため決算額とは異なります。また、金額の端数は整理してあります。

■収入及び支出の概況

◆ 一般会計

歳 入

内 容	項目	予算額	収入済額	うち下半期収入済額
特定の事業を行うため国から交付されたお金	国庫支出金	412億996万円	372億9931万円	99億9933万円
市民税や固定資産税など	市税	378億9696万円	371億8760万円	160億237万円
道や建物など、長く使う施設などを建てるために借りるお金	市債	83億833万円	35億6583万円	35億6583万円
特定の事業を行うため県から交付されたお金	県支出金	69億3465万円	47億3767万円	38億7921万円
他の項目に分類されないお金	諸収入	53億2970万円	48億9250万円	41億5945万円
地方消費税のうち人口割合などに応じて交付されたお金	地方消費税交付金	51億3401万円	51億3401万円	22億2814万円
財源不足を補うための貯金の取り崩し	繰入金	27億6674万円	5億2644万円	5億2644万円
公共施設の使用料や事務の手数料	使用料及び手数料	18億7692万円	17億849万円	9億4862万円
財源不足を補うため財政事情に応じて国から交付されたお金	地方交付税	13億6534万円	13億6534万円	8億9779万円
財産収入やそのほかの歳入	その他	46億5364万円	44億8792万円	19億9177万円
合計		1154億7625万円	1009億511万円	441億9895万円

収入率	87.4%	38.3%
-----	-------	-------

歳 出

内 容	項目	予算額	支出済額	うち下半期支出済額
幼児やお年寄り、体の不自由な人のために使われたお金	民生費	348億5156万円	290億3617万円	166億4714万円
市役所の全般的な事務に使われたお金	総務費	311億7213万円	294億4364万円	32億444万円
小、中、高等学校の経費や市民の学習・文化活動に使われたお金	教育費	144億7356万円	111億1645万円	73億9251万円
ごみ・し尿処理施設や予防接種などに使われたお金	衛生費	82億5064万円	59億862万円	39億4181万円
道路や河川、公園など土木工事に使われたお金	土木費	79億9942万円	54億9772万円	27億9944万円
借入金を返済するために使われたお金	公債費	79億2341万円	79億1956万円	42億560万円
商業や工業の発展のために使われたお金	商工費	51億8029万円	47億965万円	31億4048万円
消防活動や災害を防ぐために使われたお金	消防費	36億773万円	32億5976万円	16億9058万円
農業、畜産の発展や土地改良などに使われたお金	農林水産業費	13億5418万円	11億2676万円	5億5973万円
議会費や労働費など、そのほかの歳出	民生費	6億6333万円	5億4101万円	2億5769万円
合計		1154億7625万円	985億5934万円	438億3942万円

支出率	85.4%	38.0%
-----	-------	-------

※歳入、歳出ともに令和元年度からの繰越分を含みます

◆ 特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	207億2824万円	191億9838万円	186億4212万円
	うち下半期の執行額	112億4778万円	112億9239万円
住宅新築資金等貸付	1571万円	1571万円	216万円
	うち下半期の執行額	473万円	105万円
後期高齢者医療	25億3938万円	24億4821万円	23億38万円
	うち下半期の執行額	16億1560万円	15億7349万円
八王子山墓園	4135万円	4135万円	2423万円
	うち下半期の執行額	1224万円	1083万円
介護保険	174億9809万円	145億4719万円	153億8449万円
	うち下半期の執行額	76億5816万円	84億7061万円
太陽光発電事業	2億9727万円	2億7495万円	1億9831万円
	うち下半期の執行額	1億1389万円	2739万円

※入った額から使った額を差し引いた不足額は、他の会計からのやりくりで調整しました。

■ 住民の負担の概況

◆ 市民が負担した各種税金の内訳

	収入済額	うち下半期収入済額
固定資産税	182億9418万円	72億7743万円
市民税	150億5753万円	74億5730万円
市たばこ税	16億7378万円	8億4164万円
都市計画税	14億7330万円	5億8586万円
軽自動車税	6億8747万円	2732万円
その他	134万円	76万円
合計	371億8760万円	161億9031万円

◆ 市民一人当たりに使われたお金

人口 22万4001人(令和3年3月末現在)

項目	市民一人あたり	うち下半期分
民生費	12万9625円	7万4317円
総務費	13万1444円	1万4305円
教育費	4万9627円	3万3002円
衛生費	2万6378円	1万7597円
土木費	2万4543円	1万2497円
公債費	3万5355円	1万8775円
商工費	2万1025円	1万4020円
消防費	1万4552円	7547円
農林水産業費	5030円	2499円
その他	2415円	1150円
合計	43万9994円	19万5709円

■財産、公債費及び一時借入金の現在高

◆財産の現在高

令和3年3月末現在

項目	現在高
有価証券等	5億8063万円
出資金	46億9488万円
基金	114億4660万円
土地(山林を含む)	748万8360㎡
建物	86万7461㎡

◆市債の現在高(一般会計)

令和3年3月末現在

項目	現在高
教育債	98億4492万円
土木債	79億9037万円
総務債	72億5249万円
保健衛生債	29億2571万円
臨時財政対策債	228億986万円
その他	59億500万円
合計	567億2835万円

※一時借り入れ金の現在高はありません。

■財政の動向及び市の財政方針

◆令和3年度予算規模

(単位:千円・%)

会計区分	R3当初予算額	R2当初予算額	比較
一般会計	84,200,000	84,660,000	▲ 0.5
特別会計	41,095,362	41,059,147	0.1
合計	125,295,362	125,719,147	▲ 0.3

◆令和3年度予算の特徴

(1) 過去3番目に大きな予算

一般会計の予算規模は842億円で、過去3番目に大きな予算となりました。主に高齢者、障がい者、子どもを支援するための社会保障費が大きな割合を占めています。

(2) 子どもと高齢者にやさしい予算

子育て支援として、引き続き太田市独自の施策である第3子以降子育て支援事業及びこどもプラッツ推進事業に取り組むほか、第2子子育て支援事業では給食費助成を半額から全額に、医療費助成事業では対象を高校生世代に拡充し、実施します。また、高齢者支援として、新たにごみ出し困難高齢者支援事業を実施するほか、引き続き買い物・通院送迎の支援を実施します。

(3) 第5次実施計画関連事業の着実な取り組み

(仮称)太田西複合拠点公共施設建設事業、放課後児童クラブ室建設事業、市街地再開発事業、市立太田高校施設整備事業、(仮称)市民体育館建設事業などのハード事業に取り組みます。また、ソフト事業として第3子以降子育て支援事業、こどもプラッツ推進事業、救急医療対策事業などを引き続き実施するほか、東京オリンピック・パラリンピックに向けて国際スポーツキャンプ誘致事業を実施します。

(4) 市民満足度の向上

満足度の低い道路網の整備については、道路新設改良経費を拡充するなど、引き続き重点的に取り組むほか、要望の多い住宅リフォーム支援事業についても引き続き実施します。

(5) 財源の確保

法人市民税の大幅な減により市税全体では340.5億円(前年度比8.9%減)となりますが、地方特例交付金や地方交付税などの増を見込むとともに、国県支出金や財政調整基金の活用、世代間の公平な負担のために市債を発行し、必要な財源の確保を図ります。なお、市債については償還元金を超えない市債の発行を堅持し、健全な財政運営に努めます。